



社協報

ふくし

215号

2025年7月

●発行●

飯島町社会福祉協議会
飯島町飯島2551番地
TEL0265(86)5511
FAX0265(86)5657
HP <http://www.iisyakyo.or.jp>

●印刷●

龍共印刷株式会社



令和7年度飯島町戦傷病没者追悼式が、7月4日に飯島町文化館で行われました。

戦後80年を迎え、今を生きる私たちの責務は尊い命を犠牲にした戦争を絶対に許さない、二度と過ちを繰り返さない、平和な世界を目指し互いを理解し認め合う世界を創ることを心するものです。

今年も中学生2名が参列し、戦争について自分なりの考えを発表し、どのような考えや行動が戦争のない未来を作っていけるのかを思い、平和への祈りを誓い捧げました。

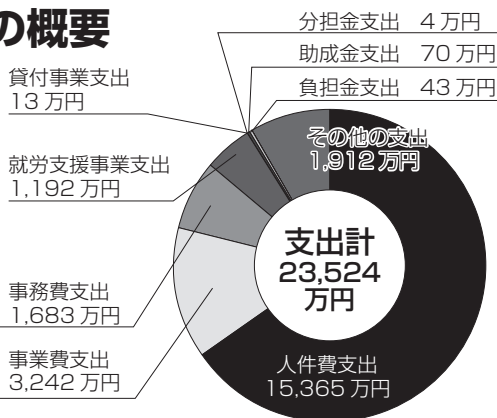
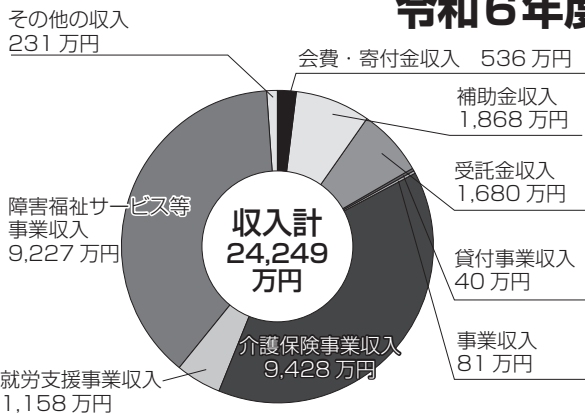
歴史的な事実を風化させることなく次の世代に正しく継承し、希望と幸せに満ちた郷土を築いていくことを誓い、御霊の鎮魂を行いました。

内容

令和6年度決算概要・事業報告 P2
ボランティア情報誌「さくらそう」202号 P3

お知らせ P4
相談、災害義援金受付 P4

令和6年度 決算の概要



令和6年度 事業報告

飯島町における福祉サービス供給の中心的な役割を果たすべく、他の事業所では対応できない、様々なニーズに対応した地域密着型のサービスを提供してきました。令和6年度は新型コロナウイルス感染症の影響により停滞していた地域福祉活動の再開や、人との繋がりの再構築、またコロナ前の関係性に戻すことが難しいことから新たな形の「地域づくり」を模索しながら、住民に積極的に働きかける「アウトリーチ活動」を通じ、ニーズや生活課題の把握に力を入れてきました。

主な事業

ふれあい広場

「第32回ふれあい広場」は実行委員会を立ち上げ、地域の皆様と一緒に開催する形をとり、大勢の皆様に来場してもらったことができました。『ふれあいマーケット』や『ふれあいステージ』など、約1,500名のみなさんにご来場いただき、楽しい1日を過ごすことができました。

ボランティアセンター

ボランティア講座や交流会を開催し、ボランティア養成した皆様の活躍の場づくりの必要性を認識しました。

社会福祉大会

第11回社会福祉大会を開催し、障がい者が暮らしやすい町づくりをテーマに講演や楽団ケ・セラのステージ、飯島中学校3年生による「情報技術課程で暮らしやすい町づくりに向けた報告会」を通じ、幅広い年齢層の皆様が発信することができました。

福祉教育

小中学校と連携し、教育課程に基づいた福祉教育を推進しています。フルドカフエ体験、認知症サポーター養成講座、ボッチャ体験を行いました。ま

た、社会福祉大会で発表した、技術分野における介護現場の課題の講義も行いました。

学習支援

県より信州パーソナルサポート事業として受託しています。教育委員会・小中学校と連携し、学習支援サポーターの養成・研修を行い、支援を必要とする家庭へのサポーター派遣調整を行いました。

縁食堂

年4回開催で延べ120食の提供。令和6年度をもつて終了し、ふれあいカフェに引き継ぎます。

住民支え合いマップ

災害時の助け合いはもちろん、日頃からの住民同士の支え合いのために自治会ごと作成・更新を行っています。社協職員が更新のお手伝いに出向きました。

令和6年度は23自治会で作成・更新を行いました。

救急医療情報キット事業

高齢者や障がい者などの安全・安心を確保することを目的に医療などの情報を専用容器に入れ、保管していただく事業を受託し行いました。

無料法律相談

弁護士、司法書士による無料法律相談を6回実施しました。

ケアマネジャー

自己研鑽に努めるご利用者に寄り添ったプラン作成につなげました。

ヘルパー事業

研修会やシステム活用により、ニーズに応じた質の高いサービスを提供することができました。

デイサービス

地域のボランティアによる、獅子舞や音楽、書道や踊りなどを通じ交流を楽しみま

した。また外出活動として春と秋にドライブへ出かけました。

こまぐさ園

引きこもりがちな利用者を対象に在宅型支援を行っている事業所を視察しました。また在宅で可能な作業の確保を行い、事業が開始できるように体制を整えました。

生活介護事業所はばたき

自分のできることを続けられるよう支援しました。

放課後等デイサービスはばたき

個性やニーズに応じて柔軟に対応し、社会体験などの活動も行いました。

社協役員体制について

今年度の理事・議員のみなさんです。

会長	箕浦 税夫
副会長	宮下 寛
理事	坂本 紀子
理事	片桐 守
理事	鈴木 むつみ
理事	伊藤 文行
理事	中村 文雄
理事	橋場 みどり
議員	久保田 英一
議員	那須野 洋子
議員	細川 里江
議員	矢澤 美和子
議員	桃澤 佳代子
議員	宮島 美恵子
議員	堀内 誠
議員	森脇 美香

社協の事業運営に関わってまいりますので、よろしく願います。

です。町民の皆さんが共通の話題で楽しみながら交流できるような講座を今後も開催していきますので、ぜひふるってご参加ください。



5月24日(土) 第1回やらまいか講座を開催しました。行き先は「傘寿になっても登りたい山」と言われている傘山の第1展望台です。参加者数は11名で、新緑がまぶしい町民の森コースを約60分楽しく歩きました。当日は南駒里山クラブの皆さんが草花や木々の植生をくわしく説明してください、山への理解を深めることもできました。傘山に多く自生しているクロモジは枝を折ると香りがよく、第1展望台に到着するとクロモジ茶がふるまわれ参加者の皆さんもおいしくいただきました。



ボランティア情報

さくらさくよ

第202号

認知症サポーター養成講座 (福祉教育)



6月2日(月)に飯島中学校3年生の家庭科の授業で認知症サポーター養成講座を行いました。テーマは「認知症の正しい理解」です。「今日行く(ところがある)、今日、用(がある)、地域の中で役割があることが大事」という講師のキャラバンメイトの言葉を生徒の皆さんは真剣に聞いていました。以下が感想の一部です。

- 「どう接するのがいいのか?と悩んでいたけれど、まずは自信を失わせないこと。たくさんほめて感謝をして、お互いの心を安定させて過ごしたいと思いました」
- 「認知症の本人にも自覚はあって、悲しい思いをしている事がわかりました」
- 「相手の気持ちを考えて、声の大きさやお世話の仕方とかを状況によって変えられるように心がけたいです」



ふれあい市場開催



去る6月8日(日)に(旧)エコープ飯島店の駐車場において「ふれあい市場」を開催しました。日常の食糧の買い物に困っている人達に福祉施設で作っている食材、地元農家の野菜、町内で製造されているパンやおこわ、訪問販売を行っている業者の品々を提供、開場1時間でほぼ完売する盛況ぶりでした。

会場では買い物だけでなく、出店者や顔見知りの来場者が談笑したり、コミュニケーションの場にもなり、にぎやかな楽しい市場となりました。

次回の開催は「飯島の朝市」として**7月27日(日)に9～10時**に開催します。

広小路の「さくらさくよ」では12時まで喫茶コーナーも設けますので、ぜひ買い物やおしゃべりにお出かけください。

第33回 飯島町 ふれあい広場 開催のお知らせ

期 日 令和7年10月19日(日)
時 間 午前10時～午後3時まで
場 所 地域福祉センター石楠花苑 室内外
内 容 物品販売、飲食コーナー、ふれあいバザー、ふれあいコーナー、ふれあいステージなど盛りだくさんの内容を企画
 中!最後は宝投いで楽しみましょう!!

出店者、出演者を大募集!

みなさまのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ先 飯島町社会福祉協議会
 地域福祉係 ☎ 86-5511

社協会費納入及び 新規会員募集のお願い

社会福祉協議会は、地域のみなさまに支えられた公共・公益性の高い民間の福祉団体です。今年も『ともに生きる福祉のまちづくり』をスローガンに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域福祉の推進に取り組んでいます。その活動資金としてみなさまに会員となっただき、社協の運営やサービスの参加・協力を財政面でお願いするものです。

ぜひ、趣旨をご理解いただき、ご支援賜りますようお願いします。

納入会費

☆一般会員(一世帯当たり) 年額 1,500円
 ☆特別会員(一口あたり) 年額 3,000円
 又は 5,000円 又は 10,000円

社協会費のご協力は、福祉のまちづくり
 参加への第一歩です。
 ぜひ、ご協力よろしくお願い致します。

相 談

〈弁護士無料法律相談〉

・令和7年8月20日(水)

場所…地域福祉センター石楠花苑

時間…午後1時～午後4時

※予約制になります。

〈司法書士無料法律相談〉

・令和7年10月1日(水)

場所…地域福祉センター石楠花苑

時間…午後1時～午後4時

※予約制になります。

〈ひきこもり相談〉

・毎月第2水曜日

※8月に限り第1水曜日

場所…地域福祉センター石楠花苑

時間…①午後2時から ②午後3時半から

※予約制ですが、ご都合により希望される日時にも対応できます。また、電話でのご相談も対応可能です。



善意をありがとう ございました

●寄付金

いいさとねつと梅戸様 金二万二千十円

上伊那地区メーデー実行委員会様 金三万円

匿名様 金三万円

●一円玉募金

北街道高齢者クラブ様

金八千二百八十二円

ご厚意に深く感謝し、福祉事業に活用させていただきます。

日赤活動資金納入のお礼とお願い

活動資金にご協力いただき、ありがとうございます。
 いのちをつなぐ赤十字の活動は、みなさまからお寄せいただく活動資金によって支えられています。



日本赤十字社
 Japanese Red Cross Society

日赤長野県支部飯島分区では、各自治会の赤十字奉仕団担当者を通じて、活動資金の募集を行っています。万一に備えて、防災備蓄品等の購入をさせていただいています。
 引き続きみなさまのご支援、ご協力をお願いいたします。



災害救護



国際活動



赤十字奉仕団



青少年赤十字



救急法等の
講習普及



医療事業



看護師養成



血液事業



社会福祉事業

義援金・救援金受付中

◇令和6年能登地方地震災害義援金

令和7年12月26日まで

◇令和6年9月能登半島大雨災害義援金

令和7年12月26日まで

◇ウクライナ人道危機救援金

令和8年3月31日まで

◇バンクグラディシユ南部避難民救援金

令和8年3月31日まで

◇中東人道危機救援金

令和8年3月31日まで

☆受付時間…月曜日～金曜日

8時30分～17時30分

☆受付場所…地域福祉センター石楠花苑